平成30年度 第8回定例(11月)教育委員会議　会議録

平成30年度第8回定例教育委員会議が、平成30年11月22日(木)午後2時00分に教育長室に招集された。

議　事　日　程

第1　開　会　　午後2時00分開会

第2　教育長挨拶

第3　平成30年度第7回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第4　教育長活動報告(別紙資料)

第5　審議事項

審議1　平成30年度第4回定例村議会案件について

・教育委員同意案について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

・平成30年度猿払村一般会計補正予算（教育委員会関係）について　・・・・・承認

第6　報告事項

報告1　平成30年度第4回臨時議会について

・行政報告について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

・平成30年度猿払村一般会計補正予算（教育委員会関係）について・・・・・・・・・了承

・議会経済常任委員会における報告について（旧浜猿払小関係）・・・・・・・・・・・了承

報告2　市町村立学校職員の平成30年12月期における勤勉手当に係る給与決定手続きについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告3　平成30年度猿払村文化祭等の結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告4　教員の休暇について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告5　平成30年度全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書の公表について・・・・了承

報告6　教育委員学校訪問について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告7　区域外就学の終了について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

第7　活動計画 平成30年11月23日(金)～12月19日(水)までについて　・・・・・・了承

第8　協議事項

協議1　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

とき：平成30年12月21日（木）14時00分～

第9　閉　会

午後3時15分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第８回定例(11月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長職務代理者	藤本　霞
	委員	川谷常夫
	委員	宮川　哲
	委員	榛澤弘章
	教育長	眞坂潤一
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	給食センター所長	西口亮一

○阿部教育次長：はい。皆さんお揃いですので、これから第８回猿払村教育委員会議を開催したいと思います。最初に教育長よりご挨拶致します。

○眞坂教育長　：はい。大変お忙しい中、第８回目の会議ということで招集をさせていただきました。雪が遅くていいなと思っていたんですが、今週に入って一気に冬の様相を呈して参りました。いよいよ本格的な冬が始まるのかなと。やっぱりこの雪で事故もあったりあちこちで路外に車が落ちたという情報も沢山入ってきています。日常の車の運転には充分お気をつけいただきたいというふうに思います。いよいよ教職員の人事の方も局も動き始めまして管理職それから教育長の意見聴取というのも終わっております。これからの予定の方でお話しますけれども教頭職それから異動を希望される一般の教職員の面接等も予定がされているところであります。後は来年度の入学する児童、転出転入も含めてですけれどもそういったのを見越した中で各学校の教職員の定数っていうのも若干ですけども動きがあります。そういうものを見込んだ形での人事作業ということになると思います。今日はたくさんの報告事項がありますのでなるべく簡潔に進めて参りたいというふうに思います。何卒よろしくお願いしたいと思います。

○阿部教育次長：はい。続きまして『３０年度第７回議事録の承認について』です。議事録の方はご確認いただけていたかと思います。署名の方よろしいでしょうか。よろしくお願い致します。

≪各委員署名≫

○阿部教育次長：ありがとうございます。それでは続きまして、４番『活動報告』についてです。資料１番になります。教育長より報告を致します。

○眞坂教育長　：はい、それでは資料１の『活動報告』資料は計画になっていますが、報告です。１０月２５日から１１月２２日までの報告をさせていただきます。最初に１０月２５日。就学時の知能検査ということでこの日は浅茅野小学校、浜鬼小学校で実施をしております。３１年度の新１年生です。今のところ３４名います。鬼志別小学校が１７。知来別が１０。浜鬼が３。浅茅野が４という今のところの予定です。その子たちを対象とした。知能検査を実施しております。それから同じく次の日、２６日には新１年生入学予定の就学時の健康診断ということで歯とそれから国保病院で検診をしております。それから１０月の２７、２８この日は拓心中学校の学校祭。前日祭とそれから当日祭ということで開催されました。大変たくさんの保護者の方たちが来てくださいまして大変賑やかな学校祭であったというふうに思います。いろいろ教員に関する事件があったんですけども、割と子供たちはそういう影響を受けずにですね、それぞれの学年の出し物で一生懸命やっていたなというふうに私も感じております。それから土曜日の同じ日なんですけども、管内のどさん子地区会議というのが浜頓別町で開催されまして、本村の小学生が６名、それから引率の教員３名の９名と事務局職員１名で浜頓別町でこの

会議に参加しております。それから１０月の２９日美深町で、英語教育講演会というのが開催されまして、事務局職員とそれから教育指導員に参加をして来ていただいております。３０日です。この日には胆振東部地震の関係で、その翌日にですね予定していた小学生対象の中央芸術学校公演の日程を調整しまして、この日に開催をしております。全村の小学生が鬼小に来ていただいて鑑賞をいただいたということであります。それから１０月の３１日です。９時からですね、私費会計指導訪問ということでここ数年学校事務職員の横領という事件が管内でもあったということを踏まえてですね教育局の職員が各学校に来て、私費会計の内容をチェックするということが今年実施されました。今回局で入ったのは２校でございますけれども、そのほかの学校についても局は来ませんけれども地教委、うちの職員が行って内容を確認してくださいと確認したものについては文書で、局に報告するというふうにかなりチェック機能が厳しくなっている状況であります。それから１１月１日です。第１回の教育支援委員会がこの日を行われました。就学時の知能検査等の結果を経てですね。その結果内容でちょっと普通学級は厳しいというようなお子さんの結果をもとにですね、この会議の中でその子にとってにどういう形が一番望ましいかということを協議していただく会議です。そういうことで、第１回目の会議がこの日に招集されております。それから３日の日には村の、今年は善行賞２団体でしたか。それから教育委員会の表彰ということでスポーツ関係、文化関係等の表彰式をこの日行っております。教育委員の皆さんも御出席をいただいたところでございます。それからあと、同じ日に例年実施しております。文化祭の小中学生の作品展。これは生活改善センターを会場に行いました。全部で２３３点。一般の作品展示については１９個人、団体。たくさんの作品が展示されまして３日と４日。２日間でしたけれども、３２５名方のご来場いただいたというふうに後でまた報告があると思います。それから翌日４日の日曜日ですけれども、少年の主張大会が行われました。今年は９名の小学生が主張を発表して下さいまして、聴衆も保護者、学校の教員も含めて８０名の方が交流センターに来ていただきまして９名ともすばらしい主張発表をされておりました。最優秀賞で１名。それから優秀賞ということで４名の方を表彰しております。それからお昼からは芸能発表祭ということで交流センターを会場に昨年から会場を借りて実施をしております。９団体。文化協会の団体に２団体。それから小学校が４校。中学校では全校合唱と文化部の発表が行われました。さらに枝幸町の大正琴の団体も本村の文化祭で演奏をしていただきました。聴衆の方は全部で１１０名いらっしゃいました。それから１１月６日に臨時議会が招集されまして、教育関係の部分についても表彰をいただいたところでございます。これは後ほど次長の方から説明があろうかと思います。同じく議会終了後ですね。総務経済常任委員会というのが開催されまして、この中で旧浜猿払小学校の今作業を進めておりますけれども共同資料の展示方法等について、この委員会の中でまた説明をしております。これ後ほど詳しく説明致しますので省略させていただきます。それから裏側になります。１１月の１１日宗谷管内のＰＴＡ研究大会が拓心中学校を会場に開催されました。こちらにも教育委員の出席をいただいたところであります。三百数十名と大変たくさんの方に来ていただいております。この中ではうちの小俣専門員が研修のひとこまを持って下さったりですね。そういう事で参加された方は非常に楽しんでいただけかなと思っているところです。それから１６日まで飛びます。学校経営研究大会こちらは村内の小中学校の校長、教頭先生そしてこの教育委員会事務局職員ということで集まって事例発表等を含めて意見交換をした内容というふうになっております。あとは本日の教育委員会議ということで一応今日までの活動報告とさせていただきます。

○阿部教育次長：はい。それでは５番『審議事項』に移りたいと思います。審議１番。『平成３０年度第４回定例村議会案件について』ということで、資料２番となります。まず、最初に『教育委員同意案について』ということで、資料番号は２－１と書かれたものとなります。川谷委員さんが、今期をもって退任されたいということで、かねてから

○藤本委員　　：えー。
○阿部教育次長：お伝えされていたところであります。その中で、教育長とも相談しながら人選をしていたところです。で、こちらに書いてあります。浜鬼志別の「桧物　誠」さんに打診をして、内諾を得られましたので、川谷委員さんの後任として浜鬼志別の郵便局長さんをされております桧物さんでございます。略歴も簡単には紹介はしているんですけども、現在は退任されたんですけども昨年まで浜頓別高校のＰＴＡ会長もされて、過去に勤務された礼文小学校でもＰＴＡ会長を務められるなどということで学校関係にもいろんな経験をお持ちの方であります。また、高校３年生と中学３年生のお子さんもいるということで今は榛澤委員さんが保護者の了見を満たしているんですけども、今度新たに委員さんとして提案する桧物さんについても、保護者ということで。そういった方になります。１２月５日の定例村議会にこの桧物さんの同意案を提出させていただきたいということで考えているところです。おそらく多分初めてこの件については、皆さんにお伝えしたところでありますのでよろしく御審議のほどお願いしたいと思います。
○川谷委員　　：よろしくお願い致します。
○眞坂教育長　：５日でなくて１２日。
○阿部教育次長：１２日。すみません。上が間違いですね。定例議会は１２、１３、１４の３日間、会期を予定しております。
○藤本委員　　：桧物さん若いんだね。４９歳。
○宮川委員　　：郵便局長？浜鬼の？
○阿部教育次長：はい。浜鬼志別。
○宮川委員　　：今年来たんだ？
○眞坂教育長　：いや。もっと前です。
○西口所長　　：もう２年か３年になるんじゃないですかね。
○眞坂教育長　：これで浜鬼志別から３人。
○藤本委員　　：私はすぐ変わりますから。
○阿部教育次長：桧物さんはご存知でしょうかね。藤本さんと榛澤さんは恐らくよく御存じでは。
○藤本委員　　：いやぁ。でも局長さんというだけだから、よくは知らないです。
○藤本委員　　：たまたま先月かな？あのどこかで知り合ったギターを弾きながら歌う人を紹介して。
○眞坂教育長　：ああ。はい。うちにも来てました。
○藤本委員　　：鬼志別にも来てたの？
○眞坂教育長　：いや。浜鬼でありますということで、直接うちの方にも来てくださったんですよ。
○藤本委員　　：ああ。そうですか。
○阿部教育次長：よろしいでしょうか。それでは、任期については１２月２９日からということになります。ですので、今予定してるこの同意案が議決されましたら、川谷さんは次回の委員会が最後になろうかと思います。で、１月からの定例教育委員会議より桧物さんに委員さんとして出席いただくこととなろうかと思います。よろしくお願い致します。はい。続きまして、補正予算の関係です。今回、総務係の学校の修繕関係と給食センターも、こちらも修繕関係の予算を上げさせていただきたいということで提案をしたいと考えております。学校の方でまず小学校です。需用費としまして６５万４，０００円。鬼志別小学校１階の水飲み場の排水ですね。こちらが管がかなりもう腐食、サビで詰まってしまっているというところで、水を流し続けると逆流してしまうという。もう衛生上よろしくない状態にあるということで、ちょっと当初予算までは待たれないということで緊急に対応したいということで修繕料として補正を計上させていただいております。で、給食センターの関係については所長の方から説明してもらってもよろしいでしょうか。
○西口所長　　：はい。需用費の中で特に燃料費、光熱水費については今年度から夏休み中に保育所の事業なんですけど、学童保育事業、昨年まで保育所で給食の提供をしていたのですが人数が非常に多い。５０人近く人数利用しているんですけども、保健所の方からこの施設では調理するのは駄目ですというふうな指摘を受けて、今年度から給食センターで調理をすることになりました。従来は夏休み中はほとんど機

械の稼働もありませんし、調理室については、電気も水も使わないということでしたけれども、今年度からそういう形になったのでその分今後の見通しとしては不足するだろうということで冬休みもあるものですから、それを見込んでの増額補正ということで御理解をいただければと思います。修繕料については、真空冷却器と言って、野菜を給食では生野菜は出してしてないんですけども、生野菜を一応こう温めて冷やすという機械があるんですが、それが真空冷却器というんですけども。この機械、非常に精密な機械なんで年１回業者に確認して、チェックしてもらって、保守点検をやってもらっているんですが今回見てもらったら内部、蒸気で動いているんですけども、内部の配管で蒸気の漏れが確認できまして今現在、機械の稼働には問題は無いんですけども、いずれその管がどんどん穴が開いていって使えなくなるということなんで補正後をすぐに修理出来ればなというふうに思っています。これが１５万１，０００円です。それから備品として食材が納品したときに使ってる台量りが故障したために実はすぐ物がなかったんで拓心中学校で今使用をほとんどしていない体重計があったのでそれをちょっとお借りして使っているんですけど２００グラム単位で正確なグラム数が出なくて１１月の頭に保健所が来たんですけども、これはダメですという話をされましてそれで今はデジタルで、何、何グラムまで出るような計りがあるんで、そちらの方に更新したいなと思っていましてこれを増額で補正させていただきたいなということです。以上です。

○阿部教育次長：はい。以上が今回の議会で提案をさせていただきたいとしております。補正予算の関係についてです。下にも書いているんですけども、まだ実は財政側の査定といいますか、精査は今されているところだと思うんですけどもこの通りもしかすると計上がされない可能性も若干あります。ただ今回の場合につきますと、緊急要する案件ばかりですので恐らくこの通り計上はできるんではないかなということで考えてはいるんですけども、予算書の状態はまだなっていないものですから、それについてだけご理解いただきたいと思います。次回の定例議会に提案させていただきたい関係については、この２点ということになります。ご質問等はいかがでしょうか。

○宮川委員　　：特にありません。

○阿部教育次長：同意案についてもよろしいですかね。

○各委員　　：はい。

○阿部教育次長：有難うございます。はい。それでは５番は閉じたいと思います。では６番、『報告事項』に移りたいと思います。報告事項を１番目として『第４回臨時議会について』ということでまず行政報告を２件行っております。資料３－１と書かれているものをご覧いただきたいと思います。１１月６日に臨時議会行われました。拓心中学校の全道大会出場。野球部の出場の関係、大会が終了しましたのでこちらを報告させていただいております。２大会にありまして１０月６日から滝川市ほか３市で開催された大会につきましては千歳支部代表の恵庭市立恵明中学校６対３ということで残念ながら初戦突破とはなりませんでした。というところです。続いても１０月１３日から旭川で開催された道北地区中学校軟式野球大会についても、こちらも１対０ということでかなり惜しい結果でしたが、初戦突破はなりませんでした。というところでございます。前の教育委員会議でも御報告していたかとも思うんですけども、豊富中と浜頓別中の合同チームで参加こととしております。はい。裏面については、『学校職員所の事故について』ということでこちらは前々回、前回ですかね報告はさせていただいているところだったんですけども、議会の方でもこのように説明をさせていただいたところです。教育委員会議の中で報告した部分については上の方だけだったかなとは思うのですけども、この下の教育委員会といたしましては、というところも、今回、議会の方では報告をさせていただいております。事故後の臨時校長会議の開催というところと、あとスクールカウンセラーの対応ということで、月２回の定期訪問を行っていただいてるんですけども、なんとか緊急の事態であるということで、今、月４回毎週の訪問を実施いただいたというところもあります。一応先週の金曜日で終了とい

うことにしたんですけども、浅野先生なんですけども同じ時間で、拓心中学校に勤務していただいて１３時から１５時４０分まで勤務していただいて、子供達の様子をしっかり見守ろう。で、相談があれば受けようということで、訪問も、この事故後行っていたところなんですけども、こちらも一定程度、役目を終えたかなというところで先週をもって終了しております。実はまだ事故報告書についてなんですけども、提出には至っておりません。まだちょっと事案が複雑といいますか。なかなか現職の教職員がいきなり逮捕されるという事案も多くないため事実解明といいますか、状況の説明に今本人は勿論謹慎中ということで、本人とはメールでやりとりはしているんですけども、書類を宗谷教育局に送っているんですけれども、送る度に追加のこの点についてもっと詳しく調べて下さいというようなことで掘り下げられておりまして、まだ完成状態に至っていないということで、それが完成して北海道教育委員会の中で処分の裁定が下る会議が行われることになるんですけども、そちらがまだ報告書がテーブルに上がらないとその状況には至らないはならないということもありますので、この事故を起こした先生の処分については早くて年内。やもすると年度内。というような状況になろうかなというところです。当然その間については欠員となったままですので、今欠員については拓心中学校の先生方の中でカバーしていただいてるという状況になっております。こちらが行政報告として２件行っております。はい。資料３－２と書かれた資料をご覧いただきたいと思います。順番が前後してしまうんですけども、先ほどの結果で、お伝えしました拓心中学校の全道大会に出場補助金についても、予算の方で、こちらは提案ではなくて専決処分ということで承認をいただいたところです。５４万４０００円ということで補助金の増額を行っております。はい。資料３－３と書かれたちょっと厚手の資料をご覧いただきたいと思います。臨時議会終了した後にですね。議会総務経済常任委員会というところで、この旧浜猿払小学校について現状の説明をさせていただいております。実は９月の定例議会の中で、決算委員会の中でだったんですけども今は浜猿払小学校の状況はどの様になっているんだという質問も実はありまして、一度現状と今後のことについて説明をさせていただきますといった関係で１１月にちょっと順番が本来であれば教育委員会議の中で先に説明をさせていただくところであったんですけども、臨時議会があるということで、ちょっと急遽あの資料をまとめて、先に説明をさせていただいております。御了承下さい。ちょっとこの資料も中身を御説明しますと前半部分については、現状今このようになっていますと写真も付けましてご説明をさせていただいております。ずっと進んでいただくと昨年の今時期まではもう体育館にこの収蔵品がもう一塊になっていたところなんですけども、今時間をかけてこの普通教室、特に普通教室の所に分野毎にこう物を分けて、これは保存する価値はないだろうという物については、随時処分を行っているところです。これまで旧役場庁舎では飾られることができていなかった村内から出た埋蔵文化財の石器、土器のなんかも一固まりにして収蔵しているところです。で、１０ページ目。右下に１０と書かれているところなんですけどもこちら、あの、昔鬼志別に住んでいらっしゃった川本さんという方。川本旅館さんの関係の方になるんですけれども、猿払村から出て来たアンモナイトを寄贈したいということで、実はこれ南幌まで取りに行ってきました。

○川谷委員　　：南幌ね。

○阿部教育次長：かなり大型の物もあって、バスで行ったんですけども、１回で運びきれなくて先日、先々週に大型のアンモナイトを取りに南幌までまたバスで取りに行ってきました。

○宮川委員　　：また行って来たの？

○阿部教育次長：はい。で、この写真を見ていただくと、ちょうど資料庫の棚を利用しまして、もう、棚一面にアンモナイトを今収蔵をしているところです。大体、知来別だったり東浦付近で見つけたアンモナイトを丁度状態がいいものばかりです。そちらの方も今収蔵しているところです。以降のページについては活用、使用していませんという状況も含めて、食堂ですとか家庭科室ですとか音楽室なんかも今このよ

うに何も使われていない状況となっています。ということを、説明させていただいております。ずーっと飛びまして２０ページです。⑳と書かれているところなんですけども、体育館についても収蔵品がもう一切ない状況で写真白黒なんですけども、きれいな体育館の状態になっています。ただ、天井が耐震対応になっていないということで震度６、７級の地震が来ると、屋根が、天井が落ちてしまうという危険性があるということで、このままではどうぞ自由に使って下さいという状況にはちょっとならないということがあります。ただし、どうしても地域の方、そこに住まれてる方が危険性は分かるけれども、使いたい時に使わせてくれないだろうかということで申し出がありまして、収蔵品が片付いた段階で、地域の方限定で暫定的にちょっと使用はいいですよということで、利用いただいているところです。で、この屋内体育館のこの、写真４枚あるうちの左下の写真。こちらの方に使用される方はこちらにお名前を書いて下さいということで記録をつけていただいてるところです。外観の写真もなかなか海風あたる場所ですので、外観、屋根の腐食も進行してきていますという状況もお伝えしているところです。で、活用案ということで今後のこの施設をどうしていくのというところにかかっては来るんですけども数字で行きますと、２８と書かれたところまで飛んでいただいてよろしいでしょうか。平面図にこの教室にはこういうものを飾っていきますということを、図示した物となっております。こちらの中でも、色々やはり今のままでは、ただ並べているだけですので、ちょっと資料展示としていくために少しお金もかけさせていただきたいということも御説明させていただいているところです。で、ちょっと戻るんですけども２３、２４、２５ページのところで、こちらの図面に落としたことを文章化しているものなんですけども、この中で基本的にはまず資料室、資料館というところの機能を復活させたいというところで今進めているところです。その中でお金も掛かる部分がありますというところなんですけどもなかなかやっぱりお金も厳しい部分がありますので、今実は補助金の申請をを先行してさせていただいております。テレビで太陽グループのＣＭご覧になったことないですかね？太陽財団というところで、結構いろんなイベントの開催だとか野球の大会なんかもやられてるんですけども、パチンコの太陽グループですね。地域貢献事業として補助金の案内がありまして、ちょっとこの浜猿払の資料室としての活用というところを確認してもらったところ備品の購入が可能だということですので、申請をさせていただいております。大体金額にして５００万弱。４００万４４０万。５００万ぐらいだったと思うんですけども、そちらがつけば先ほど図面にありますこのクリップライトですとか遮光カーテン、ピクチャーレール企画展上パネルだとかという備品をちょっと整理するために購入していきたいということで考えております。ただその補助金も必ず決定ということになりませんのでもしそれが残念ながら、決定になりませんでしたということであれば、一気に購入するのが難しくても徐々に購入をしていきたいということも考えているところです。

○宮川委員　：前になんか聞いた時さ、建物の構造上の問題で一般公開出来ないとか言っていなかった？それは解決したのかい？
○阿部教育次長：体育館の件ですかね
○宮川委員　：体育館だけの問題だけじゃなくて
○眞坂教育長　：いや。全体、全体ですよね。
○宮川委員　：そうだよね。消防施設とかなんか言っていなかった？
○眞坂教育長　：学校の決まりだとすごくゆるいんです。いろんな消防法だとか、いろんな不特定多数の人間、役場のように利用する建物となると消防設備だとか今のままではいろんな不具合が出てくるんですよ。
○宮川委員　：それを直すということ？一般開放するまでに
○眞坂教育長　：いや、そこまで手を掛けられないですよ。それをやると４、５０００万かかっちゃうんですよ。
○宮川委員　：そうしたら一般公開できないってこと？
○眞坂教育長　：一般公開という正式な形が取れないんですよ、だから。

○宮川委員　　：ああ。なるほど。そうだよね。そうやって言ってたもんね。
○藤本委員　　：折角、立派な学校建てたんだからね。
○宮川委員　　：勉強のために活用するっていうことかい。やっぱり同じか、そういうことか。分かりました。
○阿部教育次長：はい。まだこの資料を今のような問題もありますけども、当然そこに人が常駐してたとかというところもまだまだ解決させていかなければならない問題もまだ、正式な方向性を出せていない状況にあります。ただ一応今説明させていただきたいのはこの様に今、準備といいますか作業しているというところを御理解いただきたいということで、議会の方でも説明をさせていただいたところです。一番最後のページところなんですけども、２９と書かれているところなんですけども。当然、冬場はもう活用するためには維持管理費もかかっていきますし、そこに人が常駐させなければならないでのあれば人件費もかかっていくというところも１つ１つ整理していかなければならないというところで考えております。当然、資料展示だけでは機能としては物足りないという部分もありますので、当然先ほどの、空いている教室がまだまだありますので、そちらも有効に使えないだろうかというところもこれから検討していきたいというところでこの資料の説明とさせていただきます。見た目はすごく、本当に中については非常にきれいな
○宮川委員　　：そりゃ新しいんだからね。
○阿部教育次長：はい。きれいな状態なんですけれども、段々やはり傷みも出てきているところですし、先程の問題もクリアはしていかなければならないところかなと思います。また、この浜猿払小学校関係については随時状況を皆さまにもお知らせをしたいということで考えております。これで一応、報告１番ということで終了したいと思います。それでは報告２番についてです。『市町村立学校職員の平成３０年１２月期における勤勉手当に係る給与決定手続について』ということで資料４番１枚ものをご覧いただきたいと思います。学校の先生方は一般の教諭の方は教頭先生と校長先生。教頭、校長につきましては教育長。ということで評価を受けております。その中でこのＡＢＣＤということでランク付けをされています。それに基づいて若干なんですけどもボーナスに影響するという制度になっております。で、今回１２月期ということで４月から１０月までの半年間の評価を受けまして、この下から○のところなんですけどもこの対象は校長先生５人、教頭先生５人一般の先生は３８人と。初任層ということで１年目から６年目までの先生がこの初任層という枠の教員になります。１３名でいらっしゃいます。で、その方達がＡ評価、Ｂ評価、Ｃ評価ということで決められております。実際には皆さんすばらしい先生で評価Ａでしたといった場合についても評価はＡなんですけども、この勤勉手当を決定するあたってＡは一人としてください。Ｂは一人としてください。とそれ以外の方についてはＣにしてくださいということで、人数枠というのが実は決まっております。
○宮川委員　　：予算の関係かな
○阿部教育次長：はい。ということでこちら判定結果というところで決定した人数が、校長先生が特に優秀が１人と。優秀が１人と。そのほかの方は全員Ｃ評価、良好ということになります。教頭先生についても同じです。で、３の一般教員の方も、特に優秀な方３人ということで決定しているところです。はい。こちらこがようにまた１２月期、毎年これ２回行われているんですけども、１２月の結果についてこのようになりましたということを皆さんにお知らせしたいと思います。はい。続いて、報告の３番になります。『平成３０年度猿払村文化祭等の結果について』ということで、先程、教育長の挨拶にもあったんですけども、１１月４日の関係、４日の作品展示、少年主張大会。それと３日の３日、４日に開催された作品展示の結果を１枚にまとめたものとなっております。上から順番にいきますと、少年の主張大会４日に開催しております。で、結果についてはこのようになっております。最優秀賞は浅茅野小学校の須藤さんということで確か新聞にも紹介されていたかと思うんですけども、「自由と自分勝手の違い」ということで主張された内容となっておりました。同じ日に開催された芸能発表祭につきましては９団体とい

うことで、来所者も１１０名ということで、用意した被害者席いっぱいになるような状況であったかと思います。で、３日、４日に会場は生活改善センターで行われました。一般作品の展示会ということでこちらも３２５名ということで昨年を上回る来場者の方がみえられております。どうしても、今年、芸能発表祭を日曜日にずらした関係で、３日の日が若干、やはり人手がなくて寂しかったなというところもあったんですけども、４日の日については盛況だったかなというところで私も観に行っております。で、裏面についてなんですけども一般作品展示会とコーナーを別にしまして、小中学生の展示会も行っております。この小中学生につきましては金賞、銀賞、銅賞ということで賞を決定しております。賞の一覧もご覧いただきたいと思います。はい。こちらが文化祭等の結果についてということで御報告したいと思います。続いて、報告の４番です。『教員の休暇について』ということで１名。浜鬼志別小学校の松浦さん、松浦先生という方なんですけども、今年４月に赴任されたばかりの先生なんですけども。１１月２１日ですので昨日からになりますね。産前休暇を開始ということでこのお子さんが生まれましたら、育児休業を取得したいということで、今聞いているところでは２年間を取得予定であるということです。残念なお話なんですけども、この松浦先生の欠員の先生が決まっていないということで校長先生が実際に１年生の担任に。

○榛澤委員　　：担任持ってる先生？

○阿部教育次長：はい。１年生の担任の先生だったんですけども

○宮川委員　　：大変だ。校長先生。

○阿部教育次長：とりあえず年度内はもうこの状態で凌ぐしかないだろうということで、当然、４月からは産休代替の先生は間違なく来てもらえるのではないかと思っているんですけども、年度途中なかなかやっぱり確保できないということがありましてこのような状況になっております。報告の５番に移りたいと思います。カラーの資料になります。資料６番ですね。『平成３０年の全国学力・学習状況調査北海道版結果報告書の公表について』ということでこちらの資料については以前開催された教育委員会議の中でも１度ご提示しているところだったんですけども同じ内容になります。このように公表されておりますということで改めて１１月６日付で公表されております。どなたでもホームページの中でこの結果が市町村別になったものを見ることが出来ます。参考までに実は二枚目が宗谷管内ということで猿払村が１枚目、裏表。小学校、中学校になっているんですけども、宗谷管内の小学校、中学校の結果もちょっと対比して見ていただくと宗谷管内としてもやはり聞いたら全道一低いという話がされているところです

○眞坂教育長　：小学校が１４支庁管内で下から２番目、１３位。中学校は最下位。宗谷管内で一番成績が悪いという結果でした。

○阿部教育次長：ちょうど、宗谷管内の中学校の結果見て頂けたら分かると思うんですけれども、大体やはり苦手な部分が共通しているのかなというところもあります。宗谷教育局もそうですし、やっぱ学力向上というところがかなり叫ばれてきているところです。こちら公表されております。この結果をもとに、悪かったねーで終わっては、やっぱり手を拱いてはいられないなというところも感じているところです。報告の６番について移りたいと思います。資料については資料７番となります。こちら１０月に開催致しました。『教育委員学校訪問』の結果を一応私の方でまとめたものとなっております。今回ちょっと試みとしまして、基本的には授業については算数に統一して見させていただいたと。中学校はどうしてもちょっと数学に統一は出来てはいないんですけども、小学校については、基本的には算数の授業を全ての学校で見させていただいております。一応、所感として皆さんにチェックいただいた、チェックリストを拾わせていただきながら報告書という形で作らさせていただいております。学校ごとにやっぱりＩＴの活用ですとか授業のスタイルだとかというのは若干やっぱり特色が出ていたかなというところが皆さんも感じられたんではないかなと思っております。私も見させていただいて、やはり複式は大変だなというのを実感しております。まして浜鬼小学校については複式の中でもぎりぎり、もう一人、二人いれば複式ではなくなるというぐらい

の教室もパンパンな状態で、先生方も毎日苦労されているのではないかなという所を感じているところです。特に今回算数の授業の中ではどのような板書がされているのかなだとかということもチェック項目としては見させていただいているところです。一番最後のページの総括というところなんですけども、今回浅野先生が毎日授業参観で使用しているチェックシートを皆さんにもちょっと実際にやってみていただいたところなんですけども、もう少し内容を簡素化して、しっかりチェック付けるようなことをちょっと次回に向けて検討していきたいと考えております。なかなかやっぱりあの一瞬、１０分程度でチェック項目全てこうチェックするのはちょっと難しいかなというところですので、ただこうずっと皆さんが付け終わるまで授業を見続けるというそれなりにやっぱり圧迫感もちょっと与えてしまうのかなというところもありますので、客観的にこう訪問した中でチェックできるようなシートを作成していきたいということで考えています。こちらも後ほどご覧いただきたいと思います。はい。それでは報告の最後になります。報告の７番、『区域外就学の終了について』ということで、こちら名前は伏せさせていただいております。資料はございません。前浅茅野小学校で転入された方ですけれども、結果としてはもう区域外就学が終了ということで、ほとんど学校には通えていませんでした。最初のうちにしか通えなかったというのが現状です。保護者の方の就業先を退職されてしまって。

○宮川委員　　：やめたんだ。

○阿部教育次長：はい。辞められました。ちょっと体も健康上の問題も色々あって、入院されてしまって。それで結局入院してしまうとお子さん一人なりますので、その間旭川の児童相談所に一時保護されたということもあります。その間にお母さんが、体調の関係もあって仕事がどうしてもできないというところで、浜頓別町に生活保護の相談も受けられたようなんですけども、結果的には稚内の方に結局転居されてということで最終的には、１０月の終わりころになんですけども、確か１１月から稚内市に転入だったはずではと。

○眞坂教育長　：１０月末で浅茅野の区域外は終了。１１月１日から一時的に浜頓別町に移ったんですけどすぐ稚内の方へ転居するという話でしたので。そこはちょっと掴みきれていないというのが現状ですね。

○阿部教育次長：浅茅野小学校は学芸会前に通えていたんですけども、お母さんがお子さんの送り迎えが出来ないという状況が出てきてからも、やっぱり行く手段も無くなったというところもあって学芸会も出れていなかったですね。その後ずっと結局学校には行けずじまい。入った当初学校には馴染んでいたようだったんですけども、ちょっと可哀想だなというところもあります。ということで、浅茅野小学校の転入生についてはもういないというところをお知らせしたいと思います。よろしいでしょうか。質問等ありませんか。はい。それでは、７番の『活動計画』に移りたいと思います。資料８番をご覧下さい。１１月２３日から一応予定とさせていただきたい１２月の後半までの資料となります。こちらは１１月については特徴的な部分として１２月５日です。北海道科学大学。地域連携協定ということで結んでいる札幌の手稲にある大学なんですけども、プログラミング学習ということで新学習指導要領で再来年からは必須になるという授業を、科学大学は得意としている分野ですので是非出前授業をどうでしょうかということで科学大学の方からオファーがありまして、実際にやっていただこうということで１２月５日に実施します。鬼志別小学校と浅茅野小学校と２校になるんですけどれも、ちょっと日程的な関係で全校回れないということがありましてそれで校長会の中で協議いただいたんですけども一応、単式の学校、鬼志別小学校と複式の小学校で１校。どこか１校ということで調整いただいて、浅茅野小学校で実施をすることになりました。で、１２月の１２日からは定例議会が開催されます。あ、すいません。１１月３０日臨時議会と書かれているんですけども、こちらなくなりましたので削除して下さい。今朝早くそう言えばメールが入っておりました。１２月１９日です。村営スキー場の安全祈願祭ということで予定をしております。ただ、今年の積雪の関係で行くとオープンは厳しいのかなというところもあるんですけれ

ども、安全祈願祭については１２月１９日に実施をすることになります。一応、オープンについてはこの週の週末ですので、２２日の土曜日がオープンの予定になろうかと思うんですけども、後は雪次第というところになろうかと思います。はい。簡単ですけども活動計画ということでご提案させていただきたいと思います。はい。それでは８番の『協議事項』についてなんですけども、次回の開催の予定月日。先ほどの計画の中で、１２月２０日ということになっているんですけども、すいません。１２月２０日に宗谷管内の次課長会議を開催させて欲しいということで実は打診があってですね、来月の会議、２１日で問題なければ２０日ではなくて２１日にさせていただきたいと思うのですが、いかかでしょうか？金曜日ですね。２１日。

○榛澤委員　　：民生委員の会議があります。
○阿部教育次長：だいたいどのぐらいかかりますかね？２１日でも大丈夫ですかね。
○榛澤委員　　：大丈夫です。お願いします。
○阿部教育次長：ここの空欄については２１日金曜日と埋めていただきたいと思います。用意した議題は以上となります。皆様の方からありましたらお受けしたいと思います。いかがでしょうか。
○宮川委員　　：先生の事件。うちの委員会事情聴取をするの？
○阿部教育次長：聞き取りといいますか事故報告書を提出するんですね。北海道教育委員会に。
○宮川委員　　：道教委が調べるんじゃないの？
○眞坂教育長　：そう思うでしょ？
○宮川委員　　：任命しているのが道教委でしょ？
○眞坂教育長　：そうなんですけれど。
○宮川委員　　：なんか変なんだよなぁと思って聞いていたんだよね。
○眞坂教育長　：いつも文句言うところはそこなんです。
○宮川委員　　：おかしいよね人事権ないのに。こういう事務処理だけやるのかっていうのが。
○宮川委員　　：任命した人でしょ？ねぇ。
○眞坂教育長　：ずっとそう。
○宮川委員　　：何考えてるんだろう、道教委は。
○眞坂教育長　：いや。悪いけど、２度手間だと思うんですよね。
○宮川委員　　：ねぇ。なんか変だなぁと思ってね。自分達が任命した人なのに、自分達で調べて作るのが一番効率がいいのにね。
○阿部教育次長：同じ北海道の職員なんですけども、市町村立学校の先生については赴任したら基本的にはこの市町村教育委員会の所属になるということで、こんなような問題、手間が生じているのが現状ですね。
○宮川委員　　：納得できない。
○阿部教育次長：結局、処分の裁定は道教委でやりますので。
○宮川委員　　：直接調べたらいい。
○眞坂教育長　：事件があって苦労する市町村教委は皆さんそう言っています。
○宮川委員　　：押しつけてるだけじゃないかって。面倒くさいことを。
○藤本委員　　：浜鬼小学校１年生の先生って。
○阿部教育次長：産休ですね。
○藤本委員　　：校長先生が担任するんですか。
○阿部教育次長：はい、代わりに１年生の。
○阿部教育次長：校長先生ではない他の先生をということとなると当然他の先生も何かしらの小学校での担任特別支援の生徒さんだったりとか、普通学級の例えば６年生の担任の先生が１年生の担任になれば当然。６年生もそれぞれ困りますのでやむにやまれずなんというところだったのかなと思います。
○宮川委員　　：だったらしょうがないよね。４月からは大丈夫なんでしょ？
○阿部教育次長：そこはさすがに。
○眞坂教育長　：年度当初は。
○阿部教育次長：大丈夫だと思います。
○眞坂教育長　：新規で採用する教員今年だいぶ多くとったみたいですから、それでは埋まると思

います。間違いなく。
○阿部教育次長：当然、浜鬼志別が１名そういうことで補充が必要だというところで、人事作業が行われておりますので。
○宮川委員　　：４月に連れてきたんでしょ？
○阿部教育次長：そうですね。
○宮川委員　　：先生のなり手がいないって言うからね。減っているそうですよ。
○藤本委員　　：必ずあるんですから。そういうためにも、スレスレの数でいつもね。考えないと
○眞坂教育長　：難しいところでしょうね。中心部、大きいところだと２つ返事でそこへ行きなさいといったらはい。というんだと思いますけど、宗谷だとか決まりました。っていったらじゃ、教員やめますって言うんですって、最近の方はそうみたいですよ。役場の採用も来てくださいと通知しても、お断りされるケースが圧倒的に多いです。やはり、今年もそうです。
○宮川委員　　：日本の教員はまだいいんだよね。アメリカの教員は時間給がすごいでしょ夏休み、冬休み給料出ないの。すごいよ。現場が荒れるのも分かる。
○眞坂教育長　：だからちょっとは待遇のいいところに売り込みですって。使ってくれって。今年まで居たジョシュア。彼も特別支援の資格持っていて、アメリカの学校に務めた経験あるんだけど、売り込みに行かないと条件のいいとこに入れない。
○宮川委員　　：厳しいらしいね。
○阿部教育次長：よろしいでしょうか。次回は１２月２１日でよろしくお願い致します。それでは終了いたします。ありがとうございました。
○各教育委員　：ありがとうございました。

《終了》